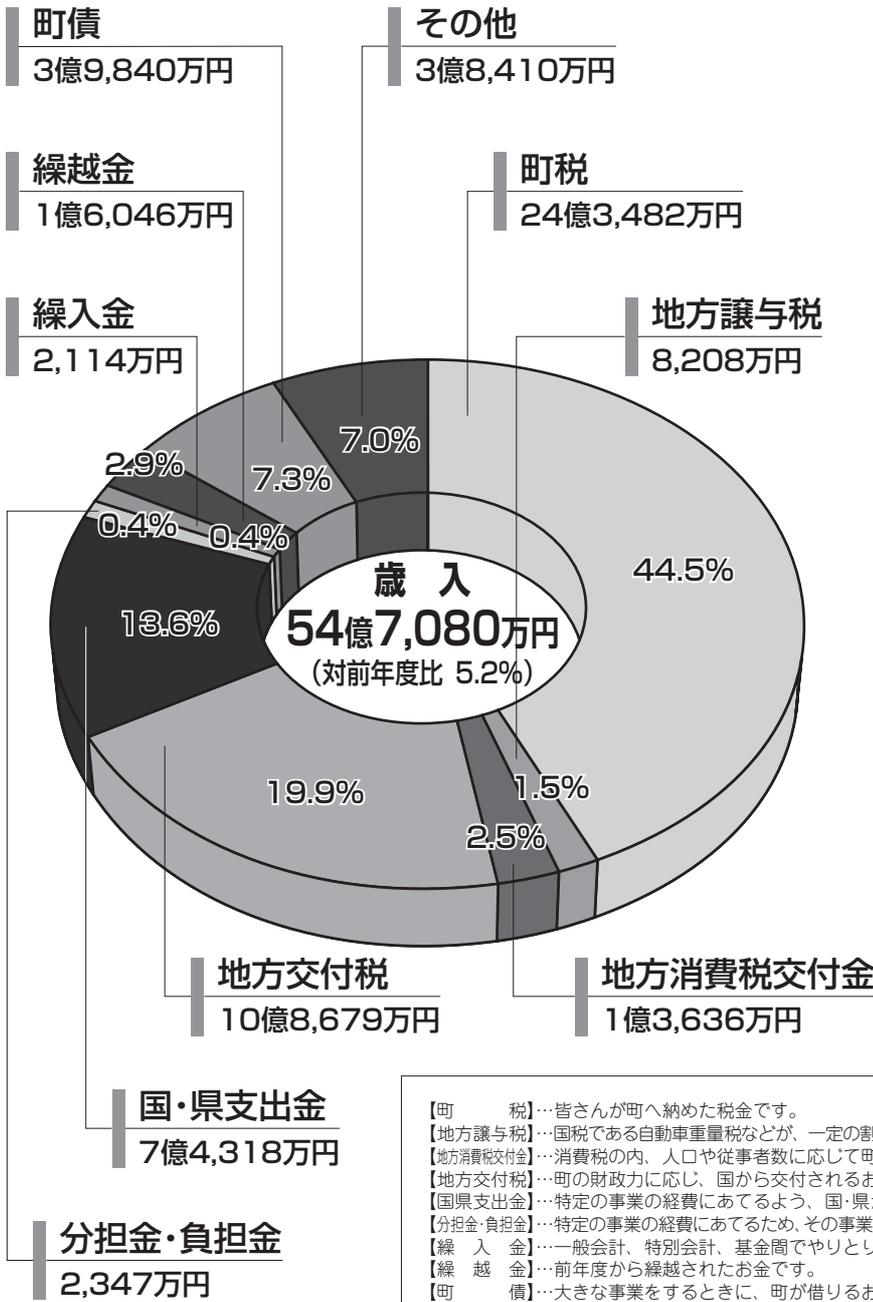


# 平成20年度

# 決算報告

町の歳入は、私たちの生活をよりよくするために、さまざまなことに使われています。昨年度、どのように使われたのでしょうか。平成20年度決算をお知らせします。



【町税】…皆さんが町へ納めた税金です。  
 【地方譲与税】…国税である自動車重量税などが、一定の割合で町に交付されるお金です。  
 【地方消費税交付金】…消費税の内、人口や従事者数に応じて町に交付されるお金です。  
 【地方交付税】…町の財政力に応じ、国から交付されるお金です。  
 【国・県支出金】…特定の事業の経費にあてるよう、国・県から交付されるお金です。  
 【分担金・負担金】…特定の事業の経費にあてるため、その事業により特別な利益を受ける人や原因者が納めるお金です。  
 【繰入金】…一般会計、特別会計、基金間でやりとりされるお金です。  
 【繰越金】…前年度から繰越されたお金です。  
 【町債】…大きな事業をするときに、町が借入のお金です。いわゆる借入金です。  
 【その他】…使用料、手数料、財産収入、寄付金、諸収入の合計です。

## 平成20年度決算

平成20年度決算概要についてお知らせします。

平成20年度一般会計は、歳入54億7,080万円(対前年比5.2%の増)、歳出49億2,859万円(対前年比1.9%の増)となりました。

### 【歳入】

町税は、前年と比べ1億2,652万円、5.5%増加しました。個人町民税は5.7%増加しましたが、法人町民税は不況の影響から4.9%の減少となりました。固定資産税は家屋の新増築や工場新設による償却資産の増により9.2%の増、軽自動車税は課税台数の増加により4.1%の増となりました。たばこ税は5.4%の減少、目的税と呼ばれる、特定の事業のために課税される都市計画税は2.3%の増、入湯税は8.0%の減となりました。都市計画税につきましては下水道事業へ、入湯税につきましては観光事業へそれぞれ充てました。

地方譲与税は4.1%、地方消費税交付金は5.9%の減少となりました。地方交付税は、前年と比べて1億7,552万円、13.9%の減少となりました。

【議会費】…議会や委員会の運営に使うお金です。  
 【総務費】…一般事務経費や財産管理などに使うお金です。選挙や広報に使う費用も含まれます。  
 【民生費】…福祉の増進に使うお金です。老人・障害者・児童福祉など欠かせない費用です。  
 【衛生費】…ゴミ処理や健康診断、予防接種に使うお金です。  
 【農林水産業費】…農業・林業の振興に使うお金です。  
 【商工費】…商業・工業の振興に使うお金です。  
 【土木費】…道路や公園をつくるお金です。町営住宅の管理費用も含まれます。  
 【消防費】…消防・防災にかかるお金です。  
 【教育費】…学校教育、生涯学習に使うお金です。  
 【公債費】…町の借金を返すお金です。  
 【その他】…労働費、災害復旧費、諸支出金の合計です。

## 総務費

8億6,974万円

- (主な事業)
- 防犯灯付替工事 389万円
  - 発電機設置工事 830万円
  - タクシー利用助成事業 286万円
  - 生活路線代替バス運行費負担 351万円
  - しなの鉄道御代田駅業務委託 552万円

## 民生費

10億2,602万円

- (主な事業)
- 社会福祉協議会補助金 1,000万円
  - 乳幼児医療費補助 2,225万円
  - 福祉灯油購入支援 239万円
  - 介護予防、地域支援事業 531万円
  - 広域保育委託 2,815万円

## 衛生費

4億1,285万円

- (主な事業)
- 新エネルギー導入奨励金 140万円
  - 一般廃棄物収集運搬委託 2,447万円
  - 資源ごみ・粗大ごみ等処理委託 665万円
  - 一般廃棄物処理委託 6,547万円
  - 井戸沢処分場内作業委託 2,121万円

## 議会費

7,203万円

## その他

1億5,875万円

## 公債費

8億7,636万円

## 教育費

6億666万円

- (主な事業)
- 奨学金貸与 1,128万円
  - 中学校建設事業 5,608万円
  - 北小学校体育館棟耐震補強 819万円
  - 南小学校校舎棟耐震診断業務 1,260万円
  - 南小学校体育館棟耐震補強 1,260万円
  - 図書購入費 689万円

## 消防費

2億7,080万円

- (主な事業)
- 小型動力ポンプ用積載車購入 903万円
  - 佐久広域連合負担金 2億1,789万円

## 土木費

3億3,304万円

- (主な事業)
- 滝沢川災害復旧工事 3,434万円
  - 塩野馬瀬口線舗装修繕工事 767万円
  - 大林5号線道路改良工事 1,281万円
  - 道路除雪費 798万円

## 農林水産業費

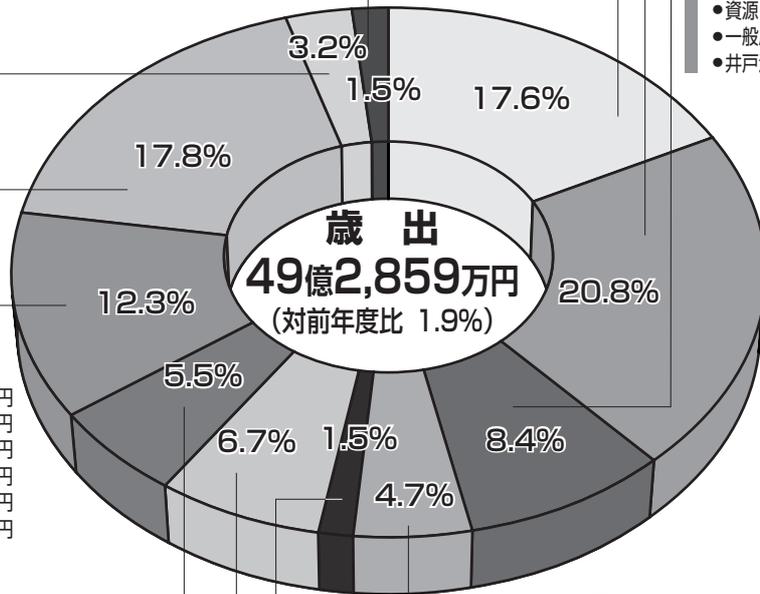
2億3,032万円

- (主な事業)
- 中山間地域直接支払事業交付金 820万円
  - 森林整備事業補助金 378万円
  - 県営畑地帯総合整備事業負担金 3,325万円
  - 農道用水等維持管理 1,525万円
  - 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 2,794万円

## 商工費

7,202万円

- (主な事業)
- 中小企業資金保証料負担金 691万円
  - 商工会補助金 300万円
  - 工業振興奨励補助金 3,202万円
  - 龍神まつり補助金 650万円



り、このうち普通交付税については1億6,715万円、14.8%の減少となりました。これは、前年度の税収を基に算定する基準財政収入額が法人税などの増収により増額となり、基準財政需要額との差し引きで交付基準額が減少したことが大きな要因です。

国庫支出金は、前年と比べて2億9,726万円、132.7%の大幅な増加となりました。これは、定額給付金給付事業や地域活性化・生活対策臨時交付金など経済対策によるものです。

町債は、臨時財政対策のほか、学校教育施設等整備事業や地域総合整備資金貸付事業などで借入れを行ない、前年に比べ83.1%の増となりました。

## 【歳出】

歳出の中で増加した科目では総務費が最も大きく、前年比2億3,916万円、37.9%の増加となりました。地域総合整備資金貸付事業によるものです。

土木費は道路新設改良事業や下水道特別会計への繰出金の増により、前年に比べて8,065万円、32.0%の増となりました。

農林水産業費は農道用水等維持補修工事やため池整備工事などにより4,214万円、22.4%の増加となりました。